

E-FIELD

Education For Implementing End-of-Life Discussion

- ロールプレイ4

治療の開始・差し控え・終了について話し合う

目的

- 生命の危機に直面している患者と今後の人生、生活、医療について話し合うことができる
 - 病状の認識を確かめる
 - 話し合いを導入する
 - 代理決定者を選定する
 - 療養や生活での不安・疑問を尋ねる
 - 療養や生活で大切にしたいことを尋ねる
 - 治療の選好を尋ね、最善の選択を支援する
 - 代理決定者の裁量の余地について尋ねる

事例4...

- 87歳男性、糖尿病、糖尿病性網膜症で視覚は30センチ／指数弁。60代後半で狭心症、冠動脈ステントを留置。10年来糖尿病性腎症を指摘。腎障害が進行し、3か月前に透析導入について話し合われた
- 医師に『透析をしなければ命を落とす』といわれ、どうしたらよいかわからなくなり、以来外来通院が中断していた
- 昨日、呼吸困難を主訴に救急外来を受診。呼吸困難著明で緊急入院となった

…事例4…

- 診察上、腎不全および乏尿に伴ううっ血性心不全による呼吸困難と診断
- 血清クレアチニン13.4mg/dl、BUN128mg/dl、カリウム5.6meq/l
- 酸素と利尿薬投与にて呼吸困難は軽快。会話可能な状態となっている
- 全身状態の維持には、透析の導入＋維持透析が必要であると医師は判断
- 長男夫婦、孫と同居、妻は3年前に他界

…事例4…

- 血液透析を導入し、退院した後も週3回、10-16時で維持透析のための通院が必要であること、水分制限、塩分制限、食事制限が必要であること、などが説明された
- 患者は、透析の導入を決めきれない。医師に紹介され、本日あなたに今後の治療についての相談に来た

…事例4

- どのようなことを話し合いますか？
- 話題をどのように切り出しますか？

ロールプレイ 6…

- 2人一組を作ってください
- Aさん、Bさんを決めてください

…ロールプレイ6…

- 役になりきる : 2分
- ロールプレイ : 15分
- フィードバック : 6分
- 全体での振り返り : 5分

…ロールプレイ 6…

- さんは患者役を、 さんは相談員役をしてください。2分間で役に入ってください
- 以下のことに着目してロールプレイを行います
 - ✓ 一般的なルール
 - ✓ 病状の認識を確かめる
 - ✓ 話し合いを導入する
 - ✓ 代理決定者を選定する
 - ✓ 療養や生活での不安・疑問を尋ねる
 - ✓ 療養や生活で大切にしたいことを尋ねる
 - ✓ 治療の選好を尋ね、最善の選択を支援する
 - ✓ 代理決定者の裁量の余地について尋ねる

…ロールプレイ 6…

- その前に・・・今までのロールプレイを振り返ってみましょう
- 相談員になったつもりで自分なりの説明のシナリオを考えてみよう！（10分間）

…ロールプレイ 6

- では、開始してください。時間は15分間です。時間が余ったら役を解かず、患者と相談員の関係で世間話を続けてください

フィードバック

- 以下のことに主眼を置いて相談者役にフィードバック
 - 病状の認識を確かめる
 - 話し合いを導入する
 - 代理決定者を選定する
 - 療養や生活での不安・疑問を尋ねる
 - 療養や生活で大切にしたいことを尋ねる
 - 治療の選好を尋ね、最善の選択を支援する
 - 代理決定者の裁量の余地について尋ねる

役割を交代しましょう

…ロールプレイ6…

- 役になりきる : 2分
- ロールプレイ : 15分
- フィードバック : 6分
- 全体での振り返り : 5分

…ロールプレイ 6…

- さんは患者役を、 さんは相談員役をしてください。2分間で役に入ってください
- 以下のことに着目してロールプレイを行います
 - ✓ 一般的なルール
 - ✓ 病状の認識を確かめる
 - ✓ 話し合いを導入する
 - ✓ 代理決定者を選定する
 - ✓ 療養や生活での不安・疑問を尋ねる
 - ✓ 療養や生活で大切にしたいことを尋ねる
 - ✓ 治療の選好を尋ね、最善の選択を支援する
 - ✓ 代理決定者の裁量の余地について尋ねる

…ロールプレイ 6

- では、開始してください。時間は15分間です。時間が余ったら役を解かず、患者と相談員の関係で世間話を続けてください

フィードバック

- 以下のことに主眼を置いて相談者役にフィードバック
 - 病状の認識を確かめる
 - 話し合いを導入する
 - 代理決定者を選定する
 - 療養や生活での不安・疑問を尋ねる
 - 療養や生活で大切にしたいことを尋ねる
 - 治療の選好を尋ね、最善の選択を支援する
 - 代理決定者の裁量の余地について尋ねる

まとめ

- 生命の危機に直面している患者と今後の人生、生活、医療について話し合うことが重要である
 - 話し合いを導入する
 - 代理決定者を選定する
 - 療養や生活での不安・疑問を尋ねる
 - 療養や生活で大切にしたいことを尋ねる
 - 治療の選好を尋ね、最善の選択を支援する
 - 代理決定者の裁量の余地について尋ねる